



さくらピア避難所体験 ～障害者の防災を考える取組～

愛知県豊橋障害者（児）団体連合協議会

1 はじめに

障害者の防災対策はなかなか進みません。理由は様々ですが、障害者や家族自身も「動けないのだから仕方がない」という諦めに加えて目の前の生活に立ち向かうのが精いっぱい、いつ起きるか分からない災害に対してまで取り組む余裕がない、ということが現状だと思います。本当は災害のニュースを聞くたびに不安でたまらないというのに……。

平成21年度より豊橋障害者（児）団体連合協議会が、豊橋市障害者福祉会館さくらピアの指定管理をすることになり、独自事業として「避難所体験」を提案しました。

2 参加しやすい企画

避難所体験は1泊2日の宿泊体験ですが、企画は4つに分け、各自の都合に合わせて部分参加も可としました。土曜の午後から①講演、②話し合い、③宿泊、④翌日のまとめ、といった具合です。講演講師は地震の専門家ではなく、被災当事者や家族、関係者の体験談を中心に選びました。東海豪雨を体験したダウン症の子を持つ聴覚障害者、神戸の震災を体験した方、そして、東北へ支援に入った保健師、自衛隊員等です。1年目の夜は避難所のことで不安に思っていることを話し合いました。様々な障害種別の方が参加していましたが、ここでは肢体不自由者と支援者のグループの意見を抜粋して紹介します。一番多かったのはトイレの不安です。一般避難所に洋式トイレがない、あっても男女別だけで異性介助がしにくい、紙おむつの交換場所が欲しい等。食事の面ではとろみ、ミキサー、ス

プーン、ストロー等の用意が欲しい。さらに、避難所に行けない人でも配給を分けて欲しい、家族単位で福祉避難所に受け入れて欲しいなどの意見ができました。

3 愚痴で終わらず、次につなげるために

2年目は話し合いをさらに深め、同じことの繰り返しにならないように話し合いのテーマを「どうすれば不安が減るか考えてみましょう」として、①自分や家族でできること、②仲間や団体、近所でできること、③行政に取り組んでほしいこと、それぞれに整理して意見を出しました。①では災害時要援護者登録をする。必要と思われる自分の個人情報は何らかの形で公開しておく。担当の民生委員を把握しておく等、②は携帯電話をはじめ連絡先を把握する。日ごろから近隣住民と交流の機会を持つ。災害に対する心得を定期的に掲げ防災意識を喚起する等の意見がありました。

③の行政に対しては、特別支援学校や福祉施設に障害者が最初から避難できる体制を整えて欲しいという意見が多かったです。現状では、まず学校区の一般避難所に行き、そこ



防災レクリエーション



防災ラジオドラマ制作の様子

では無理だと判断された後、福祉避難所に行くことになっています。豊橋市は7年前は9か所の福祉避難所だけでしたがその後改善され民間の31か所の災害時要支援者受入協定締結施設ができました。

4 体験することの大切さ

他には三角巾の使い方、消火器の使い方、パッキング、防災クイズ、会館の消火器探し、非常持ち出し袋の中身点検、手作り防災グッズの紹介などの企画をしました。たとえ少しの時間でも参加すると必ず発見があり、何より周りの方も障害者に「配慮」することの具体的な行動や設備を学ぶ大切な機会となります。

さくらピア避難所体験は25年度防災まちづくり大賞総務大臣賞、26年度防災功労者内閣総理大臣賞を受賞しました。他の受賞者は自主防災会や消防団関係者が殆どで、この分野に障害当事者団体が表彰を受けたのは稀なケースでした。



防災ラジオドラマの原稿



夜の話し合い

5 おわりに

第1回～5回までは障害当事者の防災意識を主眼に体験を行いました。次には障害者も地域の避難所に行くことを想定して一般市民の方に障害者のことを理解していただくことを念頭に企画をたてました。第6回の夜は「防災ラジオドラマ」を作りました。一般の避難所受付でどんな会話が予想されるかをドラマ仕立てにしたのです。

そのドラマは第5回防災コンテストで最優秀賞を受賞し、3月の国連防災世界会議の時に発表しました。さらにその脚本を豊橋市が音声化し地元ラジオで放送、今後は豊橋市防災危機管理課等が主催する研修の中でも教材として使って行く予定です。

6 災害弱者への配慮とは

障害者だけでなく、高齢者、乳幼児など災害弱者と言われる人に「配慮する」という書面は良く目にします。その「配慮」とは具体的に何をすればいいのかは体験の中でこそ気づくことができます。非常時にも自分以外の誰かにさりげなく手を貸せる人が地域に増えて欲しいと願ってこの体験会を開いています。

※「さくらピア避難所体験の取り組み」の冊子、報告書、防災ラジオドラマはHPからみることができます。

<http://hosyoren.jp/sakurapia/>